



THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

The Y's Men's Club of Nagoya

CHARTERED AUGUST 27, 1947

c/o NAGOYA YMCA 2-7, HARUOKA, 1CHOUME CHIKUSA-KU, NAGOYA, 464-0848 JAPAN

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

主 題 (2023/2024)

国 際 会 長：輝かそう、あなたの光を
アジア太平洋地域会長：変革のための光となるう
西 日 本 区 理 事：未来に灯そう（ともそう）希望の光り
中 部 部 長：みんなで参画
名古屋クラブ会長：人生の喜びを大いに分かち合おう ワイズと共に！

2023～2024 7月号 (No918)

7月例会プログラム

と き：2023年7月11日(火)7:00p.m.～8:30p.m.
と ころ：名古屋 YMCA

司 会 加藤 宏明 君
会 長 戸田 真二 君
開会宣言
ワイズソング
聖書朗読 加藤 宏明 君
祈祷 西村 清 君
転入会式 都築 正和 君
西日本区理事就任祝い 深谷 聡 君 役員紹介
プログラム：総会
1 年間活動報告
2 決算報告
3 会計監査報告
4 協議 ①事業方針 ②役員選出 ③予算案 その他
ハッピーバースディ・諸報告・ニコボックス
閉会宣言 会 長 戸田 真二 君
会食を再開いたします。7月より第一例会でのZoom
を廃止します。

人生の喜びを大いに分かち合おう ワイズと共に！

名古屋クラブ会長 戸 田 真 二

「求めよ、さらば与えられん」与えられるのを待つのではなく、積極的に自分から求め、努力する姿勢が大切であるという意味です。コロナ禍の3年間、私は長いトンネルの中で時を待つことを求めているように思います。この一年間も愛実の会の重い障がいのあるメンバーのホームヘルパーとして、朝7時に家を出て、メンバー宅へ訪問し、起床からお出かけまでの準備として、その日の体調をチェックし、着替えから排尿排便・朝食・はみがき・身だしなみを整えてから、さあ！デイスサービスへ出発。布団の上で寝たまま、すべて全介助です。移乗は抱きかかえて行きます。布団の上でうんちが出ると形や大きさを確認します。「今日は饅頭1個だよ」「肉団子に柿の種」毎日楽しみながらうんちカレンダーを付けています。自力で排便をすることは当たり前なのですが、ここでは食べること、出すこと、寝ることが生きるためにどれだけ大切であるかを学びます。一つひとつ本人に声をかけケアを進めます。寄り添うことが私のモットーです。こうした生活を3年以上続けて来ました。

私は両膝に爆弾を抱え、腰も悪く、この仕事はまさに試練であります。朝、私が行かないとメンバーの生活が滞ってしまうのです。目の前にいる隣人に寄り添うことで「私が求めたものは、すでに与えられている」ことに気づくのです。人は何のために生きるのか？ワイズ人生、そこには大きな喜びと分かち合いが待っています。時は来た！二期目の会長を皆様どうぞ支えて下さい。深谷君、この一年共に頑張ろう！

第 2 例 会

と き：2023年7月17日(月) 7:00p.m.～8:30p.m.
と ころ：Zoom

プログラム：今期プログラムと例会の持ち方、その他
※今期第二例会の曜日が変更になっています。ご注意ください。

8月号 原稿担当者

巻頭言 平野 実郎君 7月第一例会レポート 川本 龍資君

会 長 戸田真二 書 記 川本
副 会 長 加藤明宏 会 計 平野、谷川
プリテン 渡辺、戸田、平野、久保田

6月クラブ出席		B F		6月 個人出席								第1例会 ゲスト：和田芳子さん(講師)、都築正和さん(南山クラブ) メネット：加藤朱美さん	
在籍	17名	切手	Opt	第1	第2	第1	第2	第1	第2	第1	第2		
第1例会	13名	6月	現金	Opt	小尾	鈴木	平野	○	R	○	R	○	R
メネット	1名		川口	○	R	相馬	○	R	深谷	○	R	渡辺	○
ゲスト・ピジター	2名	小計	Opt	河部	○	R	戸田	○	R				
第2例会	9名	7 ～ 6月 累計	切手	1992pt	川本	○	R	中井	○	R			
メネット	0名		久保田	○	中村	○	M						
ゲスト・ピジター	0名		塩田	○	西村	○							
メーキャップ	1名	現金	Opt										
出席率	100%	合計	1992pt										

○出席 R リモート出席 M メーキャップ

■■■ 第1例会レポート ■■■

とき：2023年6月13日（火） 19:00～22:30
ところ：名古屋YMCA・Zoom

2023年6月の第1例会は、東海教会の和田芳子牧師に「神に託された愛の業（わざ）」と題してお話しを伺った。和田牧師は東海教会に赴任される前、東京都の児童相談所長を4か所もされ、そのころのお話しを中心にされた。児童相談所は、親から虐待をされた児童を保護するところで、実際に一時保護をして、その後施設に入る児童もいれば、親元に戻る児童もいる。虐待を受けて育った子を担当した時のお話しをされた。また、親元に戻った児童は最終的に母親が家を放火して児童も死亡してしまう、児童を親元に戻したことによって、児童の命が救えなかったというお話もあった。

そのような体験を経て、牧師になられたとのこと。「神さまがなさろうとするわざがある。私たちを通してその思いを実現する。」と。

戸田会長は、福祉の現場では失敗のほうが多い、苦しくつらい時を乗り越えて今がある。苦しい時に「神の国と神の義をまず求めなさい。そうすれば皆与えられる。ハレルヤ」を歌う。乗り越えられない壁はない。神さまを信じていこう。そうすれば与えられると。

西村先生からは、神さまにゆだねる。「すべてあなたにゆ

だねます。み心なら新しい命に導いてください。」と毎晩祈ると。そして和田牧師は厳しい現実を見てこられた中で、神さまにゆだねることを考えられたと思うと。

和田牧師の卓話のほかに、西日本区大会に深谷理事就任応援に出かけたメンバーが多かったので、相馬ワイズから熊本黒糖ドーナツ棒をいただき、名古屋地区4クラブの表彰や、深谷ワイズの理事就任演説の話もでした。

私は、和田牧師のお話しをききながら、今回の西日本区大会は、困っている人に寄り添った人3人の方のスピーチをはじめ、イエスキリストの愛と奉仕の精神にあふれたとてもよい大会であったと思いました。加藤朱美メネットや南山クラブの都築ワイズ、来月もお待ちしています。（川口 恵）



第26回 西日本区大会 報告

2023年6月10～11日、熊本にて開催されました。「地域から世界へー私たちが目指す共生社会ー」というテーマの意図は、ユース2名のオープニングスピーチや講演会（認定NPO法人ロシナンテス理事長：川原尚行氏）に表現され、大会を通してワイズの原点を確認することができました。報告によれば懇親会の参加者は630名余。人と人とのリアルな出会いの機会として、多数の参加者の思いが結集しました。サプライズでもなかったのですが、「くまもん」の登場（体操の手の動きが新鮮でした）、吹奏楽団「響」、鹿児島YMCAのチアダンス、ワイズ劇団など交流の場に花を添えました。そして来たる2024年6月の名古屋での大会に向けて、アピールの時を持ちました。



2日目の各種表彰では、Yサ・ユース事業最優秀賞を名古屋地区4クラブが受け取りました。YYデイキャンプフェスタ、学童キャンプ、日和田尖まつりなど、YMCA・ユースリーダー・リーダーOB・OG・日和田の地域の方々を結びつけるイベントとして評価されました。そして理事引継式では、田上理事から深谷次期理事にバトンが渡されました。名古屋ワイズは、理事輩出クラブとして7月からの歩み始めることになり、身の引き締まる思いです。深谷君のスピーチは、ワイズの原点、名古屋クラブの雰囲気、深谷君の人柄を現わしたもので、背伸びしない表現が印象的でした。引継式に同席した名古屋クラブ9名、中部のワイズメンも同じ思いを抱きつつ、決意を新たにできたのではないのでしょうか。



ハッピー-バースデー

<p>メン</p> <p>16日 小尾 雅彦くん</p>	<p>メネット</p> <p>9日 川本 清見さん</p>
------------------------------	-------------------------------

■■■ 第 2 例会レポート ■■■

と き：2023年6月19日（月）19：00～20：50
 ところ：Zoomリモート

1. 第 26 回西日本区大会 熊本大会報告

2023年6月9日（金）～6月11日（日）
 名古屋クラブ参加者 10名、Yサ・ユース事業最優秀賞
 を名古屋地区4クラブが受賞
 次期理事就任：深谷君 レポート（加藤） 西日本区費
 3000円値上げ決定

2. 2023-2024 7月第一例会 総会の確認

7月11日（火）PM 7：00～
 ※今期より会食を再開する。（事前に確認の一斉メール実
 施。出席連絡の人数分を手配する）
 仕出し弁当の手配：川本
 ※クラブ総会 ……資料提出は川本まで（期限：6月末日）
 ※予算案についての協議
 ・西日本区区費が年間3千円のUPとなったが、今期はク
 ラブ会費の値上げは実施しない。
 ・理事輩出クラブとして、予算面でも深谷理事・キャビネッ
 トを支える体制をとる。
 ・国際、区への100%献金は今期も実施する。国際、区

への献金総額は¥7,500/1人、リノベーション基金は
 ¥3,000/1人を、今期は全額クラブ会計の支出で計上
 する。但し、献金の意味理解をクラブメンバー全員に促
 すべく、クラブ会費とは別に献金収入を収入に組み込み、
 クラブメンバーからの献金を呼びかける。

・修繕予定の日和田キャンプ場「名星舎」に掛かる費用は
 クラブファンドからの支出とし、一般会計予算には計上
 しない。

※会長次年度方針案

・第1例会はリアル参加（会食有り）とし、第2例会は完
 全Zoomとする

3. 8月特別例会（納涼例会）について

・クラブメンバー交流、懇親を深めるため、8月後半に「屋
 形船」特別例会の方向で準備を開始する。（候補日：8
 月22日（火））担当：戸田、川本

4. YMCAより

・夏プログラムの募集が始まっている。ワイズメン活躍の
 場として、日和田学童キャンプのキッチンスタッフ（7/
 後節～8/前節）、日韓ユースセミナー（8/後節）が予
 定されている。是非、ご協力を。

2023-2024 年度 名古屋クラブ役員

役職	氏名	役職	氏名	役職	氏名
会長	戸田 真二	Yサ・ユース	加藤 明宏	国際・交流	都築 正和
副会長	加藤 明宏	〃	中村 隆	ブリテン	渡辺 真悟
書記	川本 龍資	EMC	渡辺 真悟	〃	戸田 真二
会計	平野 実郎	〃	塩田 保	〃	久保田 啓
	谷川 修	〃	河部 薫	〃	平野 実郎
直前会長	平野 実郎	地域・環境	川口 恵	メール委員	川本 龍資
クラブサービス	全 員	〃	谷川 修	ICT（広報）	鈴木 貞祥
監事	西村 清	国際・交流	平野 実郎	ICT（ZOOM）	渡辺 真悟
〃	小尾 雅彦	〃	相馬 静香	担当主事	中井 信幸
		〃	深谷 聡	メネット連絡員	相馬 静香

木本精之助氏追悼



2023年5月23日、木本精之助氏は94才で
 天に召されました。木本さんは、早稲田大学卒業
 後、名古屋YMCAに就職され、少年部の担当を
 長く担わり、最後は総主事として9年間、名古屋
 YMCAを支えられました。その間、80周年記念
 事業として日和田高原にキャンプ場を開設する
 という大きなプロジェクトを指導され、また四日市

ランチが四日市YMCAとして独立するよう方
 向付けられた。

名古屋YMCA定年退職後、南山幼稚園園長、
 また「いのちの電話」の事務局長として大きな働
 きをされた。また、名古屋YMCA退職直後から、
 名古屋ワイズメンズクラブの一員として活躍され、
 いろいろお世話になりました。（西村 清）



Menettes of Nagoya Y's Men's Club

今月の聖句

「あなたがたは地の塩である。だが、塩に塩気がなくなれば、その塩は何によって塩味が付けられよう。もはや、何の役にも立たず、外に投げ捨てられ、人々に踏みつけられるだけである」

(マタイによる福音書5章13節)

西村 清

7月はワイズメンズクラブの新年度の始まりです。新しい年度を始めるにあたり、ワイズメンの在り方を改めて考えてみたいと思います。

マタイによる福音書5章から7章までは、聖書の中でも特に有名な「山上の説教」と言われる箇所ですが、今月の聖句はその一節です。7月、8月はYMCAにとって、キャンプ等、いろいろなプログラムが集中する、特に忙しい、しかし大切な季節です。

キャンプで、井桁に組んだ木が燃え上がり、火の勢いを見つめながら、静かに瞑想の時を持ちます。そのような時よく話されるのはこの塩のたとえです。宗教改革者のマルティン・ルターも、その説教の中で、「塩は塩のために存在するのではない」と語るのです。まず料理には塩が欠かせません。塩は自らの姿をなくし、相手の中に溶け込んで、塩味をつけます。またいろいろな物の腐敗を防ぎます。梅干しや味噌に塩を入れますが、その塩の量が少ないとカビ

が生えたり、腐敗したりします。

あるいは清める働きもあります。相撲の土俵に力士は塩を撒きます。また、昔は人が亡くなりその遺体を墓に埋葬し、会葬者も墓地に行きますが、埋葬から帰ってきた時、家に入る前にその人の体に塩をかけます。穢れを落としてから家に入るという意味です。現在では、葬儀に出た時、必ず会葬のお礼状と共に塩の入った袋をいただきます。これも清めを象徴化したものです。

ワイズメンの働き、存在は、まさに塩のような役割を担う者ではないでしょうか。ワイズメンは自分のために存在しないで、世のために存在し、世の腐敗を防ぎ、世の穢れを清め、逆に世にしみ込んで良き味をつけ、多くの人の人生に潤いを与えるのです。

言うは易く、実行するのはなかなか難しいことです。でも聖書はそうするように勧めるのです。そして同時に神は実行できるように励まし、助けてくださると信じます。

●●●●● YMCA ニュース ●●●●●

夏のプログラムはおかげさまで、順調に集客できています。定例活動が落ち込んでいたのでうれしい限りです。リーダーたちも多く参加してくれていて、参加アンケートで「3～4個のキャンプに参加」としているリーダーもいます。学童保育やディプログラムなども子どもたちが多く、それでもリーダーが不足気味になっています。学童キャンプのシニアボランティアも徐々にあつまりつつありますが、まだまだ足りない状況です。是非ユースリーダーに負けないくらいの活躍を期待しております。

その夏のキャンプは日和田高原キャンプ場で実施されま

すが、去年日本 YMCA 大会で「日本一自慢グランプリ」の賞品の動画撮影で、GWの日和田リーダートレーニングの様子をプロの方に動画にいただきました。「さすがプロ」という感じに仕上がっています。没になった部分もサービスで動画にいただきました。どこかでお披露目させていただきます。ユースリーダーを多く集め、活動を活発にし、そこで育まれる子どもたちにより良い成長が促されるようにしていくことが私たちの使命です。その活動に協力していただくようお願いいたします。

(中井信幸)

<p>会計より 献金 のお願い</p>	<p>会費は月額 7,000 円、年額 84,000 円です。できるだけ 6 ヶ月分 42,000 円を 7 月と 1 月に納入して下さるようお願いいたします。(3 ヶ月ずつ納入される方は 7 月、10 月、1 月、4 月に納入して下さい) また中部の理事とキャビネットを支援する為に決定された 3 年間限定のリノベーション基金は今期で 3 年目になりました。今期は名古屋クラブより理事を輩出しており、是非ご協力をお願いします。クラブ会費を納入いただく時に合わせて納入ください。 金額は一人年間 3,000 円です。 ゆうちょ銀行 記号 12120 番号 82306781 なまえ ナゴヤワイズメンズクラブ</p>
-----------------------------	---